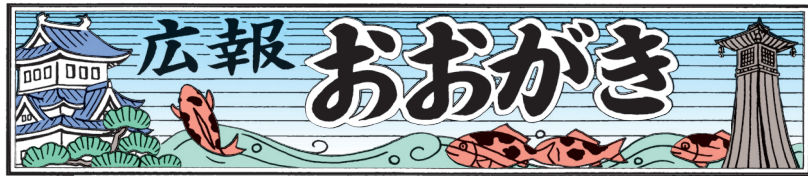




おおがき



市民の誓い 私たちは 水を生かし 緑を広げ 安全に努め 心を育て 助け合います  
新しい習慣で感染症予防！～手洗い・マスク・人との距離～



おあむちゃん

# 新型コロナウイルス感染症 油断なく警戒継続を

冬は空気が乾燥し、感染症が流行しやすくなります。

新型コロナウイルス感染者は、10月に入ってから都市圏を中心にクラスター（感染者集団）が相次いで発生しており、増加傾向が続いています。

また、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行も懸念され、気を緩めることなく徹底した感染予防対策の継続が必要です。

市民の皆さんには、自分自身の健康と周りの大切な人を守るため、マスク着用と手洗い励行を基本に、感染リスクが高まる次の「5つの場面」に十分注意して、感染拡大防止にご協力をお願いします。

詳しくは、大垣市保健センター（☎75-2322）へ。

## 感染リスクが高まる「5つの場面」

### 【場面1】飲酒を伴う懇親会等

・飲酒の影響で大きな声になりやすく、回し飲みや箸などの供用が感染リスクを高める

### 【場面2】大人数や長時間におよぶ飲食

・5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすく、長時間の飲食も感染リスクが高まる

### 【場面3】マスクなしでの会話

・マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫による感染リスクが高まる

### 【場面4】狭い空間での共同生活

・狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる

### 【場面5】居場所の切り替わり

・仕事で休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まる  
・休憩室、喫煙所、更衣室での感染疑い事例がある

## 秋の叙勲・褒章

秋の叙勲・褒章が発表され、大垣市関係者では、次の皆さんが栄誉に輝きました。

### ▶叙勲◀

#### ◀瑞宝小綬章▶

◇近藤一郎氏 元公立豊学校長／教育功労

◇戸倉亮三氏 元公立高等学校長／教育功労

#### ◀旭日双光章▶

◇竹中昌子氏 県地域女性団体協議会会長／男女共同参画社会形成推進功労

#### ◀瑞宝単光章▶

◇菊田良彦氏 元県技術吏員／警察功労

◇武山榮司氏 元大垣市墨俣町消防団団長／消防功労

◇安田幸司氏 元名鉄鉄道事業本部中部支配人太田川幹事駅長／鉄道業務功労

### ▶褒章◀

#### ◀黄綬褒章▶

◇栗田順公氏 大垣西濃信用金庫理事長／業務精励

## 感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫



県が配布しているステッカー

見本

これから年末年始にかけては、会食の機会が多くなります。会食を楽しむためには、次のような工夫を行って、新型コロナウイルスの感染リスクを下げるのが大切です。

- ★飲酒をする際は、なるべく普段一緒にいる人や少人数で、短時間・適度な酒量を
- ★箸やコップは使い回さず、一人ひとりで
- ★座席の配置は斜め向かいに（正面や真横はなるべく避ける）
- ★換気が適切にされているなどの工夫をしているお店を利用

★会話する時はなるべくマスク着用（大声を出さない）

★体調が悪い人は参加しない

### 利用する店舗は対策実施ステッカーを参考に

県は、店舗や事業所が感染防止対策を実施していることを分かりやすくPRし、安心して利用してもらうため、新型コロナ対策実施店舗にステッカーを配布しています。

飲食や買い物などで店舗を利用する際は、ステッカーを参考にしてください。

## 11月15日号 主な内容

- ▶教育功労者表彰、ごみ収集日の変更、市職員を随時募集など …2～3P
- ▶令和元年度市財政状況、正しいごみの分別で循環型社会など …4～5P
- ▶インフルエンザ・新型コロナウイルスをしっかりと予防など …6～7P
- ▶催しのお知らせ、市民伝言板など …8～9P
- ▶健康ガイド …10～11P
- ▶水嶺湖ホールプレミアムコンサート、城下町大垣イルミネーションなど …12P

経済のサポートを進めていきます。

こうした国や県、市の支援で皆さんの暮らしを安定させると同時に、需要を呼び起こして経済の再生につなげていきたいと思ひます。特に、地域内でお金を回して経済の落ち込みを少なくし、地元消費で地域を元気にしてほしいと思ひます。

本市におきましても、子育て世代には中学校3年生以下の子一人につき5千円分のギフトカードを、ひとり親家庭には一世帯につき2万円を支給しました。また、市内中小企業者などを支援するため、運転資金の融資や利子補給のほか、事業継続に必要な設備投資などに上限30万円の補助などを行っています。

このような課題に対応するため、国においては一人10万円の特別定額給付金などが支給されたほか、売上が50%以上減少した事業者が持続化給付金の支給や、家賃支払いが負担となっている事業者への家賃支援などが実施されています。

また、影響が大きい観光関連の消費喚起キャンペーンとして、「Go To Travel」による旅行代金の割引や、感染予防に取り組みながら頑張っている飲食店を応援する「Go To Eat」も実施されています。

## 地元消費で地域を元気に



市長のみなぎるメール  
大垣市長 小川 敏